報道関係者各位　2013.5.30

※このリリースは国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会に配信しています

不動産コンサルタント　長嶋修

アベノミクスと既存住宅インスペクション・ガイドラインで不動産はどうなる？

業界初の個人向け不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）を提供している“不動産の達人　株式会社さくら事務所”（東京都渋谷区／代表：大西倫加）。この度**同社創業者で、不動産コンサルタントの長嶋修がマスコミ関係者限定のミニ勉強・情報交換会『賛否両論』を主催することとなりました。６月１２日（水）開催、第一回のテーマは「アベノミクスが不動産市場に与える影響と既存住宅インスペクション・ガイドライン」。**ご興味ある方は是非ご参加ください。

アベノミクスで不動産市場の動向が注目される中、不動産を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。国は８００万戸近くの住宅余剰や将来の人口減などを考慮し、中古住宅市場の伸長のため方策を打ち出しています。「中古住宅・リフォームトータルプラン」「不動産流通市場活性化フォーラム提言」では、消費者が中古住宅の売買時点のコンディションを把握する“ホームインスペクション”の普及促進が挙げられています。その方針を受け、全４回の検討会とパブリックコメント実施を経て取りまとめた**「既存住宅インスペクション・ガイドライン（国交省）」が近々公表されます。**そこで、検討会に委員として参画していた長嶋が、ガイドラインが決まった経緯や内容の解説・市場に与える影響等、日本の不動産の今とこれからについてお話します。

＜ アベノミクスと既存住宅インスペクション・ガイドラインで占う不動産 ＞

講師／さくら事務所会長　不動産コンサルタント　長嶋　修（ながしま　おさむ）

日時／６月１２日（水）１２：００～１３：３０　　定員／８名　　参加費／無料　（※軽食・お茶つき）

場所／さくら事務所東京本社　会議室　　各線　渋谷駅　徒歩７分　（桜丘町２９－２４　桜丘リージェンシー１０１）

内容／一部抜粋

①アベノミクスが不動産市場に与える影響

■乱高下する株式市場・債券市場　～不動産は今どうなっているのか、今後どうなるのか？～

■不動産価格、金利動向、消費増税、資材価格、購入者マインドは？　・・・ほか

②既存住宅インスペクション・ガイドラインの経緯と解説

■既存住宅インスペクション・ガイドラインとは　■ガイドラインが不動産市場に与える影響　・・・ほか

■不動産コンサルタント　長嶋　修■　http://nagashima.in/

不動産デベロッパーで支店長として幅広く不動産売買業務全般を経験後、１９９９年に業界初の個人向け不動産コンサルティング会社である、不動産の達人　株式会社さくら事務所を設立、現会長。以降、様々な活動を通して“第三者性を堅持した個人向け不動産コンサルタント”第一人者としての地位を築いた。国土交通省・経済産業省などの委員も歴任している。２００８年４月、ホームインスペクション（住宅診断）の普及・公認資格制度をめざし、ＮＰＯ法人日本ホームインスペクターズ協会を設立、初代理事長に就任。また自身の個人事務所（長嶋修事務所）でＴＶ等メディア出演、講演、出版・執筆活動等でも活躍中。業界・政策提言や社会問題全般にも言及する。『マイホームはこうして選びなさい』（ダイヤモンド社）『「マイホームの常識」にだまされるな！　知らないと損する新常識80』（朝日新聞出版）他、著書多数。

ご返信くださいませ。日程があわない等、個別調整をご希望の方はその旨、ご連絡いただければ幸いです。

御名前　※必		御社名　※必	
部署名		媒体名　※必	
電話番号　※必		Fax 番号	
メールアドレス			
複数名でお越しになる場合は恐れ入りますが、お席の都合上、人数をご記入くださいませ。			名

本件に関するお問い合わせは、お気軽に下記までご連絡ください。

株式会社長嶋修事務所　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー　101　http://sakurajimusyo.com/
TEL 03-6455-0011　FAX　03-6455-0022　　広報室：秋吉　美智子・安田　夏子　press@sakurajimusyo.com